経済産業省・国土交通省事業

自動運転シンポジウム In 桑名

地域の移動課題解決に向けた

自動運転への期待とその実現に向けて

ねらい

高齢化・人口減少が進む日本では、交通事故の防止、公共交通の維持・確保など安全かつ円滑な移動手段の確保が大きな地域課題となっています。これに対し、令和元年6月に桑名市で自動運転バスの実証実験が行われるなど、各地で自動運転技術の導入に向けた検討が進んでいます。

今回のシンポジウムでは、地域における移動の課題解決に向けた自動運転への期待、およびその実現に向けた住民、自治体、交通事業者など地域の関係者の連携体制等を考えます。

日時・場所

令和2年2月26日（水）

定員200名 ※要申し込み

◆シンポジウム（無料）

時間：13時00分～17時30分（12時00分開場）

会場：NTN シティホール（桑名市民会館） 小ホール 【桑名市中央町3丁目20】

◆交流会（会費3,000円）

時間：18時00分～20時00分

会場：くわなメディアライヴ 多目的ホール 【桑名市中央町3丁目79】

申し込み方法

以下のウェブサイトの申込フォームよりお申込みください。

https://ec-oof0j.eventcreate.net/event/3771

申込完了後メールにてQRコードをお送りします。当日は受付でQRコードをお見せください。
定員になり次第、受付は終了となります。

※申し込みなどで入手した個人情報は厳重に管理し、本シンポジウムの運営のみに利用します。

主催：経済産業省・国土交通省　事務局：株式会社 テクノバ
事務局電話番号：080-3123-1468（担当者直通） 03-3508-2280（代表） 担当：濱田 伊藤 鈴沖

プログラム

開会挨拶　13:00～		経済産業省　中部経済産業局長　髙橋　淳　氏
基調講演　13:05～		東京大学　モビリティ・イノベーション連携研究機構長　須田　義大　氏
基調報告　13:35～		1．桑名市　市長公室まちづくり推進課　課長　佐藤　正弘　氏 2．愛知県　経済産業局　産業部　産業振興課　主幹　林　英毅　氏 3．株式会社第一生命経済研究所　主席研究員　宮木　由貴子 氏
自動運転の事業性分析報告　14:35～		1．三重交通株式会社　企画部長　神谷　昭彦　氏 2．しずてつジャストライン株式会社　運行企画部長　山田　光　氏 3．新潟交通株式会社　乗合バス部　企画調整課　課長　渡辺　健　氏
パネルディスカッション	テーマ１ 15:15～ 地域の移動課題解決に向けた自動運転への期待	三重県知事　鈴木　英敬　氏 桑名市長　伊藤　徳宇　氏 東京大学　モビリティ・イノベーション連携研究機構長　須田　義大　氏 名城大学　理工学部　社会基盤デザイン工学科　教授　松本　幸正　氏 WILLER株式会社　代表取締役CEO　村瀬　茂高　氏 （モデレータ）モータージャーナリスト　清水　和夫　氏
	テーマ2 16:20～ 地域の移動課題解決に向けた自動運転の実現に向けて	一般社団法人日本自動車工業会　自動運転検討会主査　横山　利夫　氏 株式会社第一生命経済研究所　主席研究員　宮木　由貴子　氏 経済産業省　製造産業局自動車課　ITS・自動走行推進室長　植木　健司　氏 国土交通省　自動車局技術政策課　自動運転戦略官　平澤　崇裕　氏 内閣官房　日本経済再生総合事務局　参事官　守山　宏道　氏 （モデレータ）モータージャーナリスト　清水　和夫　氏
閉会挨拶　17:25～		国土交通省　中部運輸局長　坪井　史憲　氏
交流会　18:00～		（立食形式） ※交流会のみの参加は受け付けておりません。

※プログラムは変更になる場合がございます。ご了承ください。

会場

シンポジウム会場：NTN シティホール（桑名市民会館）小ホール
交流会会場　　：くわなメディアライヴ　多目的ホール

お問い合わせ（事務局連絡先）
株式会社テクノバ　先進モビリティーグループ　担当：濱田　伊藤　鈴沖
東京都千代田区内幸町1-1-1　帝国ホテルタワー13階
電話：080-3123-1468（担当者直通）　03-3508-2280（代表）　e-mail：technova-sympo@technova.co.jp